

CSR 経営・社会貢献活動として「こども 110 番」活動を開始 日本全国のサービスカー656 台で展開

日立電子サービス株式会社（以下「日立電サ」、本社：東京都港区三田、資本金：50 億円、代表取締役 社長執行役員：百瀬 次生）は、CSR および社会貢献の観点から、「こども 110 番」活動を開始しました。

「こども 110 番」活動とは、子供が被害者となる凶悪な犯罪が後を絶たない中、地域の自治体・警察・PTA・自治会等が住民や企業に呼びかけている「誰でもができる」「善意による自発的な」運動のことで、既に全国各地で展開されています。これは危険を感じた子供を、建物や自動車へ一時的に保護した上で事情を聞き、110 番通報または支援を行うものです。

当社では、お客様の情報システムに最適な保守サービスをご提供するために、全国 320 ヶ所のサービス拠点に 656 台のサービスカー（業務用車両）を配備しています。今回は、このサービスカーを活用した「こども 110 番」活動が展開可能と判断し、6 月 18 日（月）から、全 656 台のサービスカーについて、順次、展開していきます。

日本の将来を担う子供たちが、安心・安全に暮らせる社会をつくるために、当社も貢献していきたいと考えています。

《具体的活動内容》

1. 「こども 110 番」活動を示すステッカーを、サービスカーの車体に貼って走行し、社会に対して防犯意識の高揚をアピールします。
2. 「こども 110 番」運用マニュアルを、サービスカーに配備し、子供の保護、事情確認、110 番通報等、緊急時の対応を行います。

写真 1 : 当社サービスカー



写真 2 : こども 110 番ステッカー



■日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア/ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国 320 ヲ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンタを中心に、24 時間 365 日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを実現します。

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、城戸崎^{きどさき}】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 (三田 MT ビル)

TEL : 03-5441-9262 (ダイヤルイン)、FAX:03-5441-9243

以 上